

第5・6学年 「農業科」年間指導計画

ねらい		「 稲 」の栽培を通して自然界には様々な生命が息づき、環境を守りながら自然と人間が共生することの大切さを理解することが出来るようにする。		
月	時期	活動内容	時数	・地域との連携・支援 ○準備物 ※他教科等との関連
4	中旬 後半	※目標・計画 (1) ○支援員さんとの顔合わせ (朝の時間) ○種まきの見学、体験(1)	2	・副読本の活用 (支援員さんの協力) ・支援員さんの自宅 ○ゴム手袋、長靴
5	中旬以降	○まとめ(1) ○田植え(2) ○まとめ(1)	4	・教室 ・圃場 ○着替え、タオル、長い靴下、ゴム手袋 ・教室 (支援員さんの協力)
6	後半	○畦の除草、稲の観察(2) ○まとめ(1)	3	・圃場 ○ゴム手袋、鎌、長靴 ・教室 (支援員さんの協力)
7		○稲の観察(本数) (1) ○まとめ(1)	2	・圃場 ○ゴム手袋、長靴、ものさしなど ・教室
8				
9	前半	○稲の観察(実の数)(1) ○まとめ(1)	2	・圃場 ○ゴム手袋、長靴 ・教室
10	中旬 中旬 中旬 21日	○稲刈り(3) ○まとめ(1) ○乾燥、もみすり、袋詰め見学(1)まとめ(1) ○放射線測定見学(1) ○収穫感謝祭計画、準備(2) ○収穫感謝祭 (4)	13	・圃場○長靴、軍手、稲刈り鎌、タオル ・教室 (支援員さんの協力) ・支援員さんの自宅(協力) ・教室 ・営農センター(豊岡) ・全校生で ・全校生で
11		○農業科活動報告作成(2) ○まとめ (3) ○農業科作文 (3)	8	・教室 ・教室 ・教室
12		○活動の反省(1)	1	・教室
合 計			35	